

2021年3月1日 週刊住宅

「清掃業務などマッチング 31府県で約9000件成立」

ビレッジハウス
清掃業務などマッチング
31府県で約9000件成立

住宅セーフティネット登録を推し進めるビレッジハウス・マネジメント（東京都港区）はこのほど、同社が管理運営する賃貸物件「ビレッジハウス」の入居者サービスや満足度の向上、コスト削減、業務効率化を目的に物件共用部など敷地内の清掃業務にクラウドワーカーを活用した仕事マッチングサービス「エリクラ」で、31府県で約9000件の業務のマッチングに成功したと発表した。

2019年9月から大阪や滋賀など一部地域で試験導入してから今年1月ま

でに8754件の実績をあげた。全都道府県での導入を目指す。主なマッチング案件は、共用部の掃き・拭きの清掃、ゴミ拾いなど。

エリクラは、リクルートが提供するサービスで、数分から数十分で終わる簡単な仕事を近所の人に任せる仕事マッチングサービス。

ビレッジハウスでは、昨年4月にはシニアを中心に約550人を管理人として直接雇用するなど、団地再生事業とともにシニアや地域の雇用創出にも取り組む。